

【様式①】令和5年度 学校評価書(小・中・特別支援)

学校名 草潤中学校

校長名 鷲見 佐知

市の重点課題	学校の重点項目	自己評価	達成状況	学校関係者評価委員会から	改善の方向
希望あふれる未来を自ら拓く力を育むための教育課程の編成	・不登校を経験した生徒が、新たなライフプランを描くことができるような個別最適化された学びを学校・保護者の連携により充実させる。 ・生命の尊厳の大切さの共有、並びにいじめの早期発見解決を目的とし、情報交換やアンケート、各種検査を積極的に活用して、互いの心や命を尊重する安心できる風土を培う。	B	・生徒の状況を分析し、その段階に合わせた無理のない支援が行われていることについては、職員が3.27、保護者が3.68、生徒が3.53ポイントと高い達成度となった。 ・いじめに対する組織的な対応や安心できる学校づくりでも全ての評価が80%以上を達成している。	・毎日笑顔で登校してありがたい。人とのつながりもできて居場所となっている。 ・生徒が笑顔で活動している姿を見て、良い学校になってきていると感じている。	・個々の最適な学びの達成度についての職員の満足度が、全観点最低となっていることから、草潤中における「学び」の定義を整理し、全ての生徒が学ぶ喜びを感じることができる場と方法を整理していく。
コミュニティ・スクールの機能の充実と岐阜市型小中一貫教育の推進	・地域との連携や企業との連携を積極的に進めることで、生徒が新たな自分の良さを発見できるような多様な学びの実現を進める。 ・「ぎふMIRAI's」の学びを通して、岐阜市の良さを知り、社会と関わりながら主体的に生きようとする姿勢を育む。	B	・生徒が新たな自分の良さに気付くことができる学びや特色のある教育活動の展開については、保護者、生徒ともに90%の達成率となったが、職員としては75%であった。 ・岐阜市や地域とつながる良さを感じる活動について、保護者から「大人への不信感も地域の方との交流を通して薄らいだ」という評価を得た。	・地域の方がとても温かく、安心して子どもを学校に通わせることができる。 ・地元企業としても学校の活動に関わることが出来てうれしかった。 ・これからも地域として生徒の成長の支援を続けていきたい。	・昨年度にも増して地域人材を活用した学びを展開してきたが、単発の活動になる傾向があり、生徒の生き方につながる職場体験等の学びの場を地域の協力を得ながら積極的に整備していく。
あたたかさと働きがいにあふれる学校づくり	・生徒個々に対し多面的な支援ができるよう、教職員研修を充実させるとともに、医療機関やエールぎふ等と積極的に連携を図る。 ・学校の業務改善を図ることで、生徒や保護者と深く向き合う時間を作り出す。	A	・保護者と連携した生徒理解に基づいた温かみを感じる支援については、生徒は95%の高い満足度を示した。 ・会議や校務分掌が整理され働き方改革が進んでいることについては、職員が3.38ポイントの評価をつけた。	・先生が子どもに温かく接してくれるので、だんだん自信が出てきている。 ・職員が問題を抱え込まず、一緒に解決していくという雰囲気が良い。	・今後も医療機関や教育支援センターとの連携を密にしなが、保護者も含めた総合的な支援を展開していく。また、働きがいを感じる職場とするため、学校運営機構を見直し、個別の教育支援が充実しやすい環境を整備する。
災害、事故、感染症、生徒指導事案等に対する安全性の確保	・生徒の通学手段を正確に把握し、非常時に必要となる支援がすぐにとれるよう平時から組織として心がける。 ・命を守る訓練や、防災に関わる講演会等を充実させることで、生徒の「自分の命は自分で守る」という意識を高める。	A	・命を守る訓練等を通して自分の命を守る意識を育てているかについては、職員が3.38、保護者が3.65、生徒が3.68ポイントと高い達成度となった。 ・生徒の通学手段や登校時間を細かく把握し、安全を確保することを徹底できた。	・生徒は安全に登校できている。 ・命を守る訓練に真剣に参加できている姿が良い。	・今後考えられる巨大地震や降雨災害を想定した積極的な防災教育を進めていくことで、自分や大切な人の命を守る意識を高めていく。
教育環境と学校財務環境の整備及び効果的な活用	・教育DXを推進することで、不登校を経験した生徒が、多様な学びの方法を選択できる教育環境の整備を進める。 ・教材等を厳選することで不要な納入金をなくすとともに、適切な会計処理がなされるよう複数の目で確認をする。	A	・Ipadをより良く活用する研修を積極的に行い、生徒の学びの充実に生かすことができたことで、職員の評価が3.5ポイントと高くなった。 ・学校徴収金については、職員、保護者ともに95%を超える満足度となり、会計処理も適切に行われた。	・集金も必要最低限のものとなっており、ありがたい。 ・定期テストでは、タブレットを使った新しい方法等も工夫して実施してほしい。	・生徒の個別の情報を一元的に把握することで積極的な支援につなげるため、また生徒の個別最適化の学びを充実させるため、大学や企業と連携しながら教育DXを進める。

HPアドレス: <https://gifu-city.schoolcms.net/soujun-j/>